

先進医療の新規届出技術について

(届出状況／3月受理分)

受理番号	技術名	適応症等	申請医療機関 ※1	先進医療 の内容	医薬品・ 医療機器 等情報	保険給付されない 費用※1※2 (「先進医療に係る費用」)	保険給付される 費用※2 (「保険外併用療養費 に係る保険者負担」)	保険外併用 療養費分に係る 一部負担金※2	先進医療A又はB (事務局案)	受理日
141	着床前胚異数性検査	胚移植を受ける不妊症患者 (これまで反復して着床・妊娠に至らないもの、過去の妊娠で臨床的流産を2回以上反復しているもの、又は流産率のリスクを高める可能性のある染色体構造異常を有するものに限る)	大阪大学医学部附属病院	別紙1ー1	別紙1ー2	9万6千円(1受精胚の場合) (2受精胚目以降は、1受精胚当たり7万3千円の追加費用負担)	-	-	先進医療B	R4.3.1
142	着床前胚異数性検査	胚移植を受ける不妊症患者 (これまで反復して着床・妊娠に至らないもの、過去の妊娠で臨床的流産を2回以上反復しているもの、又は流産率のリスクを高める可能性のある染色体構造異常を有するものに限る)	徳島大学病院	別紙2ー1	別紙2ー2	11万3千円	-	-	先進医療B	R4.3.1
143	人工呼吸管理を要するARDS患者に対するセボフルラン鎮静療法	努力呼吸が継続し、通常の鎮静療法で肺保護換気が不可能なARDS	神戸大学医学部附属病院 (認定臨床研究審査委員会)	別紙3ー1	別紙3ー2	8万2千円	53万5千円	22万9千円	先進医療B	R4.3.1
144	子宮内フローラ検査	不妊症(これまで反復して着床・妊娠に至らないものに限る)、慢性子宮内膜炎疑い又は難治性細菌性陰症	京野アートクリニック高輪	別紙4ー1	別紙4ー2	4万4千円	-	-	先進医療A	R4.3.2
145	不妊症患者に対するタクロリムス投与療法	不妊症	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	別紙5ー1	別紙5ー2	1万8千円(2mg/日投与群の場合) 3万6千円(4mg/日投与群の場合) (全額研究費負担)	-	-	先進医療B	R4.3.2

※1 医療機関は患者に自己負担を求めることができる。
※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額(四捨五入したもの。)。

- 【備考】

○ 先進医療A

1 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術(4に掲げるものを除く。)
2 以下のような医療技術であって、その実施による人体への影響が極めて小さいもの(4に掲げるものを除く。)
(1) 未承認等の体外診断薬の使用又は体外診断薬の適応外使用を伴う医療技術
(2) 未承認等の検査薬の使用又は検査薬の適応外使用を伴う医療技術
(3) 未承認等の医療機器の使用又は医療機器の適応外使用を伴う医療技術であって、検査を目的とするもの

○ 先進医療B

3 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴う医療技術(2に掲げるものを除く。)
4 医療技術の安全性、有効性等に鑑み、その実施に係り、実施環境、技術の効果等について特に重点的な観察・評価を要するものと判断されるもの